

4月13日(金)

【東海愛知新聞】

① ものづくり岡崎フェア 2012

ものづくり岡崎フェア

技術力 新たな提案

7月10、11日
竜美丘会館
次世代型電気自動車も

岡崎市内の製造業者らが優れた製品や技術を展示する「第三回ものづくり岡崎フェア2012」が七月十、十一の両日、市竜美丘会館で開かれる。今回は事業者向けに特化した展示や技術の提案を行い、ものづくり岡崎のイメージ向上と地域活性化を目指す。

(竹内雅紀)



ものづくり岡崎フェア2012をPRする
田口会長(中央)ら＝岡崎市役所で

フェアは平成二十年にスタートし、隔年開催。二年前の前回は二日間、四千五百五十九人が来場した。岡崎商工会議所、岡崎市、岡崎ものづくり推進協議会の共催。

今回のテーマは「技術力を高める新たな提案 明日を切り拓く」。市内の六十八社、機関(うち二十三社、機関が新規)が出展。会場内を回りやすいように①素材②金属加工③プラスチック成形・加工④表面処理⑤計測・分析⑥装置・設備の専用機⑦環境・電気自動車・蓄電池―と八区分に所。創立百二十周年を記念して、東レの次世代型コンセプト電気自動車「TEEWAVE」ARI」を特別展示。炭素繊維や樹脂など同社の材料や技術を生かしたコンセプトカーで、東京モーターショー12011にも出展している。

このほか、県内九大・学・公設試験研究機関のコーディネートによる技術相談コーナーや岡崎ビジネス大賞受賞企業の事業紹介、市内の研究機関・教育機関の活動紹介、講演会(要事前申し込み)がある。

岡崎ものづくり推進協議会長の田口重也岡崎商工会議所副会頭は「優れた日本のものづくりは衰退傾向にある。国内生産を広めるためにも多くの方に来場してほしい」と呼び掛けている。

両日とも午前10時～午後5時。入場無料。問い合わせは、岡崎ものづくり推進協議会(53-6191)へ。

① ものづくり岡崎フェア 2012

東レの次世代EV展示

7月にものづくり
岡崎フェア 66企業団体が出展

【岡崎】岡崎商工会議所、岡崎市、岡崎ものづくり推進協議会は7月10、11の両日、岡崎市竜美丘会館（岡崎市東明大寺町）で、最新の製品や技術を紹介する「第3回ものづくり岡崎フェア2012」を開催する。

自動車）を特別展示する。同EVは炭素繊維複合材料（CFRP）などの先端材料が用いられており、東京モーターショー2011にも出品された。



フェアをアピールする田口会長ら（中央）

ネスパールトナーの獲得、地域活性化につなげる。また、同会議所創立120周年を記念し、東レの次世代コンセプトEV（電気自動車）を特別展示する。同EVは炭素繊維複合材料（CFRP）などの先端材料が用いられており、東京モーターショー2011にも出品された。

さらに、愛知県内の9大学・研究機関の担当者による技術相談会、次世代産業や技術開発などをテーマとする6つの講演会なども行い、内容の充実を図る。

12日会見した、同協議会の田口竜也会長は、「ものづくりの大切さ、（岡崎の企業の）製品・技術力を啓蒙する場になれば」と意気込みを語った。